令和2年度　全学・教養科目　カリキュラム・ツリー

	1年次 前期	1年次 後期	2年次 前期	2年次 後期	3年次 前期	3年次 後期
入学前教育	【教養科目】					
教養基 人文社会	外国語コミュニケーションⅠ（英語）	外国語コミュニケーションⅡ（ポルトガル語）	教養教育			
教養基 人文社会	国語表現	国語表現				
教養基 人文社会	日本国憲法	心理学				
教養基 人文社会	女性学	地域の歴史と文化				
教養基 自然	生活環境論	くらしの科学（物理・化学）	キャリア教育			
教養基 自然	基礎生物					
教養基 総合	音楽療法入門	子育て入門				
教養基 総合	スポーツ演習Ⅰ	スポーツ演習Ⅱ				
教養基 総合	体育Ⅰ・Ⅱ	美術入門				
社会人基礎	情報科学	情報活用				
社会人基礎	社会活動演習					
社会人基礎	教養・キャリア基礎演習Ⅰ・Ⅱ					
社会人基礎	基礎教養特講					
	初年次教育 リメディアル教育		専門教育			

3年課程（幼児教育学科・歯科衛生学科）

2年課程（デザイン美術学科・音楽総合学科）

全学DP

1. 専門知識と社会人に求められる教養について理解を深め、必要な知識を確実に身に着けることができる。

2. 社会で活かせる思考力と表現力を身につけ、知識や技能を活用しながら判断して、課題解決に取り組むことができる。

3. 専門的な技能や技術を確実に修得し、コミュニケーション能力を身につけて、これらを活用することができる。

4. 社会や環境への関心を持ち意欲をもって学修活動に取り組めるとともに、徳性の涵養と健康な身体づくりができる。

教養教育の目的

1.**[知識・理解]** 専門分野を学ぶ基盤となる知識及び社会人に共通して求められる社会変化への対応と地域に貢献していくための基本的知識についての理解。
2.**[思考・判断・表現]**人間の在り方や生き方、文化や社会、環境などの理解に必要で、専門分野を学ぶための基本ともなる思考力や判断力、表現力。
3.**[技能]**専門分野を学ぶ基盤となる学問的な技能や知的技法及び社会人に必要なコミュニケーション能力や社会生活の基本となる技能。
4.**[関心・意欲・態度]**教養について学ぶことを将来の社会的役割と結びつけてとらえ、学修への関心と意欲を持って、主体的に取り組んでいこうとする態度。

教養科目CP

教養科目を「教養基礎」と「社会人基礎」の2つに分類し、カリキュラムを次のとおり編成する。
1. **「教養基礎」**をさらに「人文」「社会」「自然」「総合」の4つに区分し、主に専門分野の学びの基盤、人間の在り方や生き方、文化や社会と環境についての学びを中心に必要な科目を開講する。
2. **「社会人基礎」**では主に地域社会で活躍する社会人に求められる基本及び教養教育全体の基礎についての学びを中心に必要な科目を開講する。
3. これらの分類および区分を活用し、適切な選択と履修で総合的な教養の涵養が図れるように指導と支援を行う。